

花尻町内新聞

発行責任者 赤井和彦
編集責任者 楠木忠司

花尻少年消防クラブ 消防教育センターで一日体験 楽しく有意義な一日を過ごす

7月25日(水)、花尻少年消防クラブ12名(男子4名、女子8名)は岡山市桑野の消防教育センターで行われた「消防一日体験」に参加しました。

少年消防クラブ員の子ども達は午前7時40分、さきよう公園に集合し、車2台で出発しました。

午前8時半には到着し、受付を行い、子ども達は制服に着替え、9時から開始式に臨みました。

開始式は各班ごとに並び、消防局の小川さんから「今日の目的は規律を守り、お互いの友情を育て、体を鍛えてほしい」等の挨拶があり、次に、全員で誓いの言葉を読み、開始式は終わりました。

続いて、規律訓練、「右向け右」「回り右」「敬礼」などの訓練を行いました。

続いて、ハイパーレスキュー隊による救助訓練を見学し、7mの高さのロープ登りを何人かが体験しました。

11時からは室内で救急法の訓練を行いました。まず、消防団の方からAEDの使用方法的説明、次に、心臓マッサージを全員で体験しました。

昼食は三好野の弁当を美味しくいただきました。午後の一番は中消防署の服部さんから腹話術や替え歌、ウクレレ漫談で「防火の話」があり、子ども達も興味深く聞いていました。

次に少年消防クラブ員の冒険と称して「水消火器の取扱い・消火栓での放水・火災対応(火災時の電話のかけ方)・ロープ結び・起震車による地震体験」を班ごとに、楽しく



熱心に心肺蘇生法を体験する子ども達



放水を体験する子ども達

午後3時からは宝探しを行い、全員に記念品が贈られました。

最後に終了式が行われ、午後3時半頃には全ての日程が終了し、4時前に出発しました。

参加した6年生の子ども達、随分として参加していたいただいた育成会の役員のかた、暑い中、お疲れでした。

雨のため、一週延びた西ブロック大会は7月8日(日)、内尾の環境センターにて23チームが参加して開催されました。

花尻チームは第1試合、二藤キッズチームと、第2試合、東睦西チームと対戦しました。

2試合とも善戦はしたもののあと一歩のところまで、残念ながら敗れてしまいました。

応援も選手同様よく頑張りました。選手、監督・コーチの



これから練習に励む花尻チームの選手達

陵南小5年生 田植えを行う!

待ちに待ったこの日が、やっと来ました。当初、6月19日(火)に予定していた田植えですが、天候不良のため2回の延期をはさんで迎えた6月26日(火)でした。

26日の朝、天気は絶好です。5年団の先生方も子どもたちも「やっ」との思いをかみしめながら運動場に集まりました。

この日のために、地域の方々、そして保護者の方々、総勢30名を超える心強い味方がせいぞろいしています。

森安さんと板野さんのお話を聞いて、いよいよ田

んぼに移動です。子どもたちは2グループに分かれて、半分ずつ田植えをしました。

川上先生の発する大号令の下、横一列に並んだ子どもたちが、目の前に貼られたロープの目印手前に4〜5本の苗束を植えていきます。

慣れないうちは植えた後の苗がしゃきっとしません。苗束の本数も「多すぎたり少なすぎたり」でしたが、回を重ねるに従って手際が良くなります。

田んぼの中で子どもたちにかかわってくださった地域や保護者の方々が、

手直しや個別のアドバイスをしてくださったりしたおかげで苗が整然と並んでいます。

ここに集まった全員が、植え終わった田んぼを見渡しながら、「これからどんな成長をしていくだろう。」という思いを持っていくと思えます。

西警察署 交差点改良で話し合い ニシナ前交差点は右折禁止を提案す

県道川入・巖井線開通以来多発している花尻あかね町の交差点(ニシナ前交差点)改良案の説明会が6月27日(水)、町内集会所において、本町、あかね町の住民16人が参加して開催されました。

具体的な案は西警察署規制課の井上係長さんが

その内容は「あかね町交差点の東西道路を右折禁止とする。実施時期は準備に約1ヵ月かかるので、8月になる。7月から右折禁止PRのため、看板を設置する。交通事故対策として行うので理解して欲しい」との説明がありました。

それに対し、地元の人からは「右折禁止になれば不便となる。他に対策は無いのか。生活道路は時速30kmの時速制限をして欲しい。消防機庫の所の右折禁止は必要なのではないか。神道山から降りた所の交差点を時間制限の右折禁止にして欲しい」等々の質問や意見

説明されました。

夏休み前半のラジオ体操を7月23日(月)から27日(金)までラジオ体操をききよ公園とあかね公園で行いました。

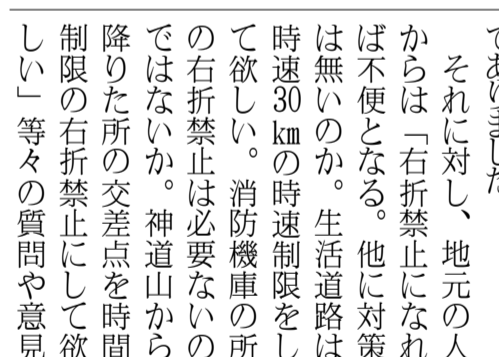
朝6時半前にはそれぞれ公園に集合し、6年生の指導でNHK放送の朝の体操に合わせ行いました。

終了後には出席カードに高学年にハンコを押してもありました。

この交差点の右折禁止の案に対し、「地元として理解できない方がない」ということになりました。

説明会は午後7時5分に終わりました。出席された皆さん、ご苦労様でした。

ラジオ体操をする子ども達



ラジオ体操をする子ども達

通学道路の新幹線交差点北側道路を拡張予定

県道川入・巖井線の開通(5月19日)に伴い、花尻町内の子どもの通学道路の交差点(東花尻地内)が押しボタンスから現信信号に変わって待つ時間が長くなり、歩道で多くの児童が待つことになり、歩道を通る人達に迷惑をかけるだけでなく、歩道に子ども達があふれ、危険な状況であります。

地元の各団体が岡山市に改善要望をお願いした結果、写真の様に道路を拡幅(幅2m、長さ約5m)することとなり、お二人の地権者の方も快く土地を提供され、この度、拡幅工事を行うこととなりました。

なお、夏休みに工事をして2学期に完成すれば理想的ですが、この度の拡幅工事は用地買収、登記などが

必要のため、工事は9月になる予定です。

また、当然道路北側の用水にも蓋掛けを行います。当分は交通事故に気を付け横断して下さい。

この度の道路拡幅に際しまして、要望を受け入れていただいた市当局、そして、土地を提供していただいた方に感謝申し上げます。



拡幅予定

夏まつり 準備から後片づけまで「苦労」さまざま

実行委員会は3回 事務局会議は2回 出店者会議2回 出演者会議は1回開催

夏まつりの準備を行うため、実行委員会は5月20日、6月16日(土)、7月14日(土)に開催、事務局会議はお楽しみ券の作成、会場レイアウトの構想、来賓への文書発送を含め、2回行い、出店者会議は、7月7日(土)、7月18日(水)の2回、出演者会議は7月18日に行っています。

また、婦人部の皆さんには買い物、くじの作成、景品の包装等をお願いしました。

そして、駐車場として駐車場としてお借りする土地(赤井清孝さん所有)の整備、除草剤の散布を親和会、編集員、町内会役員で行っていました。そうした多くの皆さんのご協力があって「花尻夏まつり」を開催することができました。関係団体のご協力に感謝申し上げます。



夏まつり実行委員会には多くの方が参加(写真上)お楽しみ券の作成や来賓への文書発送する皆さん

銭太鼓、踊り、太鼓の練習も熱心に行う



熱心に銭太鼓の練習に励む子ども達



熱が入ったうらじや踊りの練習

銭太鼓やうらじや踊り、盆踊りにも力が入りました。銭太鼓は、同好会の皆さんは勿論、小学校の先生の時岡さんや中学生も6年生を指導していただき、大変お楽しみ券作成作業、来賓への案内文書の封筒入れ、会場レイアウトの作成など準備作業を行う！

夏まつりの事務的な準備も大変な作業でした。お楽しみ券の作成は育成会の役員の方が中心となっていました。来賓への文書作成、案内の発送は編集委員会、育成会役員が中心で行いました。会場レイアウトやプログラム

盆踊りの練習には多くの方が参加



当日も素晴らしい演技を披露することができました。うらじや踊りはお忙しい中、中川さん(原議)に今年も来ていただき、熱心に指導していただきました。

夏まつりの駐車場確保は大きな課題です。この度、ききょう町の矢木内科の駐車場を貸していただくことができました。また、その北の空き地(ききょう町 赤井清孝所有)を貸していただけることとなり、7月8日(日)午前9時より町内会役員、編集委員会、育成会役員20名が参加して整地を行いました。



空き地の整地を行う参加者の皆さん

熱心に練習に励む子ども達



太鼓の練習は、中川さん(建芳)のご指導で今年も男子4人が練習を行いました。太鼓も雨のため2回しか外で練習ができなかったものの当日は素晴らしいバチさばきを見せてくれました。指導いただいた皆さん、ありがとうございました。

足場の組み立ては7月20日(金)の午後3時前から市川さん(あかね町)が中心となり行いました。途中、雷雨に見舞われましたが、午後6時頃に



足場の組み立てには今年も市川さんに大変お世話になりました(写真上)やぐらの組み立てを行う参加した皆さん

婦人部の方は買いたし、景品包装、おにぎり作り等で大忙しでした

婦人部の方には、今年も買い出しから景品の包装、景品の札付け、おにぎりづくり等々で大変お世話になりました。まず、7月18日(水)には、買い物を行い、7月19日(木)午後より集会所でお楽しみ券の景品の包装を行いました。

当日は、午前7時より親和会、育成会、子どもソフトの指導者で竹を切りに、ききょう公園では約60人が

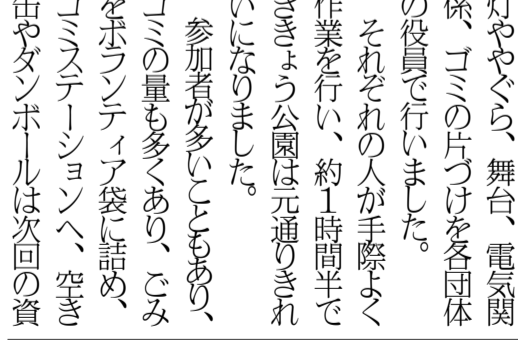


賞品の整理を行う婦人部の方々

当日は、午前7時より親和会、育成会、子どもソフトの指導者で竹を切りに、ききょう公園では約60人が

後片づけは翌日の早朝から行いました

後片づけは当日の午後10時と翌日の午前5時から、そして23日に行いました。まず、夏まつり終了後は放送設備などを残った役員で約1時間行いました。翌日の午前5時から、市川さんを中心に7人で足場の撤去を行い、午前7時から約60人が参加し、提灯ややぐら、舞台、電気関係、ゴミの片づけを各団体の役員で行いました。



段ボールやごみの片付けを行う皆さん

参加者が多いこともあり、ゴミの量も多くあり、ごみをポランテア袋に詰め、ゴミステーションへ、空き缶やダンボールは次の資